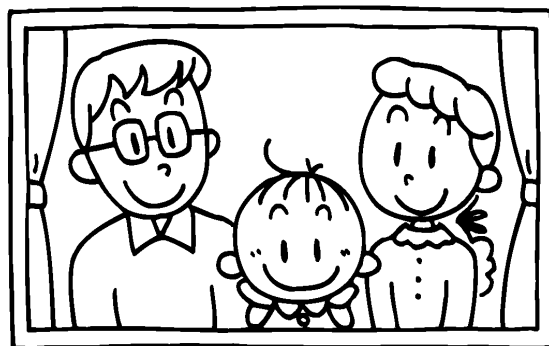




～「とやまっ子 子育て応援券」事業～

「読み聞かせ絵本」で購入できる絵本一覧表（「絵本っておもしろい」に掲載の１００冊）



| No. | 絵本名                        | 作者名                      | 発行書店名  | 内 容                                                                                                                                  | 金額     | 対象    |
|-----|----------------------------|--------------------------|--------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------|-------|
| 1   | 『あつぷつぶ』あかちゃんあそぼ            | 中川 ひろたか 文<br>村上 康成 絵     | ひかりのくに | 「だるまん だるまん にらめっこしましょ わらうとまけよ あつぷつぶ」おさるさんも、ぶたさんも、おかあさんもみんなあつぷつぶ。最後に「もういっかいやってあつぷつぶ」という一言が、何度もくり返す遊びの楽しさを伝えています。                       | 924円   | 0歳～   |
| 2   | 『あがりめ さがりめ』                | いまき みち さく                | 福音館書店  | 「あーがりめ さーがりめ ぐるりと まわって ねーこの め」「いないいないーいばー」お馴染みの遊び歌が2つ組み合わせた本です。シンプルではっきりした色彩の絵が、遊び歌をもっと楽しいものにしています。                                  | 630円   | 0歳～   |
| 3   | 『あそびましょ』ちいさなしかけえほん1        | かどの えいこ さく<br>おおしま たえこ え | あかね書房  | 「きりんさん あそびましょ」隠れている部分をめくると、きりんの首がのびてすべりだいになりました。へびは 縄跳びに、ぞうの鼻はシャワーに。次は何になるのかな？頁をめくる楽しみが膨らみます。                                        | 788円   | 0歳～   |
| 4   | 『ありの あちち』0.1.2. えほん        | つちはし としこ さく              | 福音館書店  | 「なんだか おいしそうなのが ありそうだ」家の中へ 入ってきたありは、テーブルの上のバナナを滑り台にして遊びます。せんべいやビスケットをつまみ食いしていくと、“しゅうしゅう”という音が…。触ってみると思わずあちち。やかんで火傷をしたありの表情がなんとはいえません。 | 735円   | 0歳～   |
| 5   | 『あがりめ さがりめ』おかあさんと子どものあそびうた | ましま せつこ 絵                | こぐま社   | 表題のほか「げんこつやまのたぬきさん」など15の遊び歌が載っています。それぞれにあった美しい色彩の絵とわかりやすい解説、楽譜がついているので、遊び方を知らないお母さんたちも赤ちゃんと一緒に、楽しむことができる絵本です。                        | 1,260円 | 0歳～   |
| 6   | 『あおくんときいろちゃん』              | レオ・レオーニ 作<br>藤田 圭雄 訳     | 至光社    | あおくんときいろちゃんは大の仲よし。遊んでいるとうれしくて、ふたりは緑になってしまいました。あおくんの 家でもきいろちゃんの家でも「うちの子じゃないよ」と言われて大泣き。抽象化されたちぎり絵が自由に動き出し、聞き手の心にイメージが広がります。            | 1,260円 | 2・3歳～ |
| 7   | 『いちにのさんぽ』ぽかぽかえほん1          | ひろかわ さえこ 著               | アリス館   | 「いちにいちに いちにのさんぽ さんぽぽくぽく いいきもち」リズムカルな言葉に誘われて思わず手足が動き出しそうです。散歩の途中であったありやいぬ、くま、そしてきょうりゅうも一緒になっていちにいちに…。 子どもの目線で描かれたシンプルな絵が生きています。       | 840円   | 0歳～   |
| 8   | 『うずらちゃんのかくれんぼ』             | きもと ももこ さく               | 福音館書店  | 「もういいかい まあだだよ」うずらちゃんがひよこ ちゃんとかくれんぼを始めました。色や形をうまく使ってお花に隠れたり、ひょうたんに隠れたりします。うずら ちゃんと一緒になってかくれんぼ遊びをしている気分になる絵本です。                        | 945円   | 0歳～   |
| 9   | 『うたえほん』                    | つちだ よしはる え               | グランママ社 | 「ぞうさん」や「どんぐりころころ」など誰でも幼い頃に一度は耳にしたことがある歌、口ずさんだことのある歌が楽譜つきで26曲収められています。明るくかわいらしい挿絵のついた絵本をみながら、赤ちゃんと一緒に歌って 楽しめます。他に「うたえほん」Ⅱ、Ⅲもあります。     | 1,575円 | 0歳～   |
| 10  | 『おつむ てん てん』あかちゃんとおかあさんの絵本1 | なかえ よしを さく<br>上野 紀子 え    | 金の星社   | 「さっちゃんが おつむ てんてん おくちは あわわ」をしました。それをみていたねこも、いぬも、あひる もまねをして「おつむてんてん おくちはニャニャニャ ワンワン ワン ガーガーガー」とまねをします。いっしょに 遊びたくなってくる絵本です。             | 819円   | 0歳～   |
| 11  | 『おててがでたよ』くつつあるけのほん2        | 林 明子 さく                  | 福音館書店  | 頭から服をかぶった赤ちゃんが、「あれあれあれ なんにもみえない おててはどこかな ぱっ おててが でたよ」次に頭、そしてお顔にあんよが出てきました。柔らかな肌まで感じられるような絵で、表情豊かな赤ちゃんを表現しています。                       | 735円   | 0歳～   |
| 12  | 『おいしいな うれしいな』ゆうちゃんは1さい③    | とくなが まり みやざわ はるこ さく      | アリス館   | ゆうちゃんのお食事が始まります。おててで食べたり、おさじで食べたり、こぼしたり。たくさん食べて「ごちそうさま あー おいしかった」食器はきれいにからっぽになりました。何でも自分でやるのが楽しくてしかたがない1才児の様子が生き生きと描かれています。          | 1,050円 | 0歳～   |

| No. | 絵本名                      | 作者名                               | 発行書店名  | 内 容                                                                                                                        | 金額     | 対象    |
|-----|--------------------------|-----------------------------------|--------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------|-------|
| 13  | 『おふろでちゃぶちゃぷ』松谷みよ子あかちゃんの本 | 松谷 みよ子 文<br>いわさき ちひろ 絵            | 童心社    | あひるちゃんが、タオルとせっけんを持ってお風呂に行きます。あひるちゃんの「はやくおいでー」のさそいに、男の子も急いで服を脱いでいきます。 淡い水彩で描かれた絵が温かいお風呂をイメージさせます。                           | 735円   | 0歳～   |
| 14  | 『おつきさま こんばんは』            | 林 明子 さく                           | 福音館書店  | 暗い夜空に、まんまるお月さまがゆっくり昇って来ました。「おつきさま こんばんは」そこへ黒い雲が現れます。「くもさん どいて おつきさまの おかおが みえない」やがて、雲は去り、満面笑顔のお月さまが現れました。月の美しい夜に読んでみたい1冊です。 | 735円   | 0歳～   |
| 15  | 『おっとっと』しろくまパパとあそぼう1      | とよた かずひこ 著                        | 岩崎書店   | ぼくよりずっと大きなお父さん。「ぼくもはやく おおきくなりたいな」と思っていたら、お父さんが肩車をしてくれ たよ。「おっとっと」と揺れるからぼくはどきどきなんだ。ユーモラスな言葉と絵で、おとうさんと子どもの楽しい ふれあいを描いています。    | 840円   | 0歳～   |
| 16  | 『おやすみなさい コッコさん』          | 片山 健 さく・え                         | 福音館書店  | 夜です。空の雲も、池の水も、魚も鳥も眠ったのに、起きているのはお月さまとコッコさんだけです。「おやすみなさい、コッコさん」とお月さまが言っても、「コッコは ねむらないもん」と答えるだけです。お休み前に、子どもに読んであげたい絵本です。      | 840円   | 0歳～   |
| 17  | 『おじさんのかさ』                | 佐野 洋子 作・絵                         | 講談社    | おじさんは雨がふっても、かさをけっして開きません。大切なかさだからです。ところが、子どもたちの楽しそうな歌につられて、思わずかさを開いてしまいました。青と黒を基調にした絵が、かさとおじさんをきわ立たせています。                  | 1,470円 | 2・3歳～ |
| 18  | 『お月さまってどんなあじ?』           | マイケル・グレイニエツ<br>絵と文<br>いずみ ちほこ 訳   | セーラー出版 | お月さまってどんな味なんだろう。ある日、小さなカメは お月さまをかじろうと、山に登りました。けれども届きません。カメの上にゾウが乗り、その上にキリンが乗って…。 リズミカルな文と温かみのある絵が、動物や情景を生生きと表現しています。       | 1,575円 | 2・3歳～ |
| 19  | 『おかえし』                   | 村山 桂子 さく<br>織茂 恭子 え               | 福音館書店  | たぬきの隣へ引越して来たきつねは、いちごを持って挨拶に来ました。たぬきは、お返しに竹の子を。すると、又 きつねが花と花びんを…。そしてついには、子どもまで渡してしまいます。エスカレートしていくお返しの可笑しさ を個性的な絵が引き立てています。  | 840円   | 2・3歳～ |
| 20  | 『王さまと九人のきょうだい』中国の民話      | 君島 久子 訳<br>赤羽 末吉 絵                | 岩波書店   | 老夫婦が神様からようやく授かった九人の息子たち。宮殿の倒れた柱を「ちからもち」という名の息子が直したことから、王様は恐れをなし殺そうとします。そっくりな兄弟が次々に活躍して王様と戦います。中国の少数民族に伝 わるスケールの大きな昔話です。    | 1,260円 | 2・3歳～ |
| 21  | 『おおきなかぶ』ロシア民話            | A・トルストイ 再話<br>内田 莉莎子 訳<br>佐藤 忠良 画 | 福音館書店  | おじいさんがかぶをうえると、とてつもなく大きなかぶができました。ところが、かぶはぬけません。おばあさんから、ねこやねずみまでよんできて、やっとかぶはぬけました。 リズミカルな言葉や昔話特有のくり返しが楽しい絵本 です。              | 840円   | 2・3歳～ |
| 22  | 『かさ さしてあげるね』0.1.2. えほん   | はせがわ せつこ ぶん<br>にしまき かやこ え         | 福音館書店  | 動物たちの背中に雨が降ります。ピッチャン パッチャン ピロリン ポロリン ビピポポ…。そこで男の子がぞうさんには大きな傘、きりんさんには長い傘、ありさんには小さな傘をさしてあげます。いろいろな雨の音がリズ ミカルで、雨の日が楽しくなります。   | 735円   | 0歳～   |
| 23  | 『かお かお どんなかお』            | 柳原 良平 作                           | こぐま社   | 丸い顔の中に単純な線で目と口と鼻が描いてあります。それぞれの形や位置の違いで楽しい顔、悲しい顔、泣いた 顔など、顔の表情が次々と変わっていきます。繰り返し見ていくうち、いろいろな表情の違いを感じ取れる絵本です。                  | 840円   | 0歳～   |

| No. | 絵本名                 | 作者名                          | 発行書店名 | 内 容                                                                                                                         | 金額     | 対象    |
|-----|---------------------|------------------------------|-------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------|-------|
| 24  | 『カモシカとしゃかん』         | 魚瀬ゆう子 文<br>水上 悦子 絵           | 桂書房   | ニホンカモシカのカーモくんがお散歩中、図書館で子どもたちがお姉さんに絵本を読んでもらっているのを見つ けました。自分も読んでもらおうと中に入りますが、悲鳴に驚いて…。舟橋村立図書館で実際にあった出来事をもと にしてつくられた絵本です。       | 1,365円 | 2・3歳～ |
| 25  | 『かいじゅうたちのいるところ』     | モーリス・センダック さく<br>じんぐう てるお やく | 富山房   | マックスはいたずらをして寝室に閉じ込められます。ところが、目の前に木がはえ、海が現れました。舟に乗り、怪獣たちの島に着くと、王様になって大はしゃぎ。ユーモラスで個性的に描かれた怪獣たちが、不思議な魅力を持つ絵本です。                | 1,470円 | 2・3歳～ |
| 26  | 『がたん ごとん がたん ごとん』   | 安西 水丸 さく                     | 福音館書店 | かわいい黒い汽車が「がたんごとん がたんごとん」とやってきます。途中、赤ちゃんの好きな哺乳びんやコップ、スプーン、りんごなどが「のせてくださーい」と待っています。「がたんごとん」のリズムに乗って読んでいくうち、自然に体が揺れて楽しさが広がります。 | 735円   | 0歳～   |
| 27  | 『がちゃがちゃ どんどん』       | 元永 定正 さく                     | 福音館書店 | 「がちゃがちゃ どんどん かーんかーん ちんちん りんりん どさん ぽんぽんぐにやぐにや ぽきん」いろいろな音を単純で鮮明な絵で表現しています。頁をめくると、本当ににぎやかな音が聞こえてきそうな絵本 です。                     | 840円   | 0歳～   |
| 28  | 『きんぎょが にげた』         | 五味 太郎 作                      | 福音館書店 | 金魚鉢から1匹の赤い金魚が逃げ出しました。カーテンの模様の中にかくれたり、花の中にかくれたり。上手く見 つけられるかな？ だんだんと見つけにくいところにかくれる金魚を「あ、ここにいた」とさがす楽しみのある絵本です。                 | 840円   | 0歳～   |
| 29  | 『きょだいな きょだいな』       | 長谷川 摂子 作<br>降矢 なな 絵          | 福音館書店 | 野原のまん中に現れた巨大なピアノの上で、100人の子 どもがおにごっこ！ 巨大なせっけん、巨大な電話が次々に 現れ、そのたびに100人の子どもは大はしゃぎ。歌うようなリズムにのせて、「巨大」という言葉が、我がもの顔に登場する絵本です。       | 840円   | 2・3歳～ |
| 30  | 『キャベツくん』            | 長 新太 文・絵                     | 文研出版  | 「ゴリラがキャベツをたべたらどうなる…？」「ノミがキャベツをたべたら…？」お腹がすいてフラフラのブタヤマさんと、おいしいキャベツくんの言葉のくり返しがおもしろい。 奇抜な発想とユーモアあふれる絵が想像力をかきたてます。               | 1,360円 | 2・3歳～ |
| 31  | 『くだもの』              | 平山 和子 さく                     | 福音館書店 | すいかをわって「さあどうぞ」 りんごをむいて「さあ どうぞ」 いちごをあらって「さあどうぞ」 頁をめくると、みずみずしい果物がお皿に盛ったり、フォークにさしたりして、でできます。「いただきまーす」と思わず手がでしてしまう絵本です。         | 840円   | 0歳～   |
| 32  | 『くわずにようぼう』          | 稲田 和子 再話<br>赤羽 末吉 画          | 福音館書店 | 「よく働いて飯をくわない女房が欲しい」とつぶやいた欲張り男のもとへ「嫁にしてくれ」と美しい娘がやってきました。けれども娘の正体はおそろしい鬼ばばだったのです。厄難克服の昔話を日本画の格調高い絵で豊かに描いています。                 | 840円   | 2・3歳～ |
| 33  | 『くろべのツンコぎつね』        | 大割輝明 さく<br>井口文秀 え            | 小峰書店  | 黒部のふもとの村に住む狩人が狐を退治すると、あとを ついてくる小狐がいました。あわれに思った狩人は小狐を連れて帰り、一家で育てはじめますが…。人間と動物のふれあいを朝日町出身の井口さんがやわらかいタッチの絵で表現しています。            | 1,575円 | 2・3歳～ |
| 34  | 『ぐりとぐら』             | なかがわ りえこ 文<br>おおむら ゆりこ 絵     | 福音館書店 | お料理すること、食べることが大好きな野ねずみのぐりとぐらは、森で大きなたまごを見つけ、カステラを作り始めました。甘いにおいに誘われて、森中の動物たちが集ま ります。皆で食べたカステラのおいしかったこと！ 「ぐりとぐら」シリーズ1作目。       | 840円   | 2・3歳～ |
| 35  | 『ここよ ここよ』0.1.2. えほん | かんざわ としこ ぶん<br>やぶうち まさゆき え   | 福音館書店 | 「どこにいるの？ コアラのあかちゃん」頁をめくると「ここよここよ かあさんにおんぶよ」にわとり、らっこ、ペンギンなど、なかよく寄り添った動物の親子が次々に出てきます。安心しきった赤ちゃんと愛情いっぱいのお母さんの表情が、微笑ましい絵本です。    | 735円   | 0歳～   |

| No. | 絵本名                 | 作者名                           | 発行書店名 | 内 容                                                                                                                                | 金額     | 対象    |
|-----|---------------------|-------------------------------|-------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------|-------|
| 36  | 『こちょこちょこちょ』ほっぺっぺえほん | うちだ りんたろう なが<br>の ひでこ 作       | 童心社   | さっちゃんにこちょこちょするのが大好きです。「こんにちは」と挨拶して「こちょ こちょ こちょ」怖い顔したライオンも、オバケやバスもさっちゃんにこちょこちょされて大喜び。「ちくんするぞ」と脅かしたヤマアラシも、こちょこちょしてほしくて針をねかせてやってきました。 | 840円   | 0歳～   |
| 37  | 『こぐまちゃんおやすみ』        | わかやま けん 作                     | こぐま社  | こぐまちゃんは8時になったら寝る準備をします。テレビを消して、自分でパジャマを着て、歯みがきします。お父さんと相撲をとったら大好きな絵本の時間。絵本を読んでもらい満足して眠りにつきます。子どもの日常生活がこぐまちゃんと重ね合わせて楽しめるシリーズの1冊です。  | 840円   | 0歳～   |
| 38  | 『さんねん峠』朝鮮のむかしばなし    | 李 錦玉 作<br>朴 民宜 絵              | 岩崎書店  | 「転ぶと3年しか生きられない」と言うさんねん峠で転んだおじいさんは、寝込んでしまいました。でも「2度転べば6年、4度転べば12年」と聞いて、ころころ転がっているうちに治ってしまいます。大らかで明るい朝鮮の昔話が色彩豊かに描かれています。             | 1,260円 | 2・3歳～ |
| 39  | 『三びきのやぎのがらがらどん』北欧民話 | せた ていじ やく<br>マーシャ・ブラウン え      | 福音館書店 | がらがらどんという名前の三びきのやぎが山へ出かけていくと、橋の下には恐ろしいトロルが待っていました。一番小さなやぎと二番目のやぎは無事橋を渡りますが、一番大きいやぎはトロルと戦います。迫力のある絵で描かれた痛快な昔話絵本です。                  | 1,050円 | 2・3歳～ |
| 40  | 『しろくまちゃんのほっとけーき』    | わかやま けん 作                     | こぐま社  | しろくまちゃんが、ホットケーキを作ります。卵、牛乳、小麦粉をまぜたらフライパンで焼きます。ぽたあん、ぴちぴちぴち、ぷつぷつ、ふくふく…ポイツ。見開きいっぱい描かれたホットケーキの、焼けるのが待ち遠しい絵本です。                          | 840円   | 0歳～   |
| 41  | 『しょうぼうじどうしゃ じぶた』    | 渡辺 茂男 さく<br>山本 忠敬 え           | 福音館書店 | 消防署には、はしご車ののつぼ君、高圧車のばんぶ君、救急車のいちもくさんと一緒に、古いジープを改良した小さな消防車じぶたがいました。出番がなくていつも肩身の狭いじぶたでしたが、山小屋が火事になった時、大かつやくします。                       | 840円   | 2・3歳～ |
| 42  | 『11 びきのねこ』          | 馬場 のぼる 作                      | こぐま社  | いつも腹ぺこの11びきのねこは、大きな魚をねらって、野こえ山こえ湖に行きました。ねこたちは、作戦を立て、見事大きな魚を捕まえました。ところが、その晩、真っ暗闇の中で…。 愉快的「11びきのねこ」シリーズの第1作。                         | 1,260円 | 2・3歳～ |
| 43  | 『ジオジオのかんむり』         | 岸田 衿子 さく<br>中谷 千代子 え          | 福音館書店 | ジオジオはライオンの王様です。ジオジオを見ると、皆 こそこそ逃げ出します。でも本当はひとりぼっちで、つまらなかったのです。ある日、ジオジオは灰色の小鳥に会いました。ライオンと小鳥の心の交流を、明るい色彩で暖かく描いた絵本です。                  | 840円   | 2・3歳～ |
| 44  | 『じごくのそうべえ』          | たじま ゆきひこ 作                    | 童心社   | 軽業師のそうべえは、綱渡りに失敗して地獄に落ちました。そこで出会った仲間たちと鬼ども相手に大あばれ、ついに地獄から追い出されてしまいます。奇想天外なストーリーに、歯切れの良い関西弁、ダイナミックな絵が生きています。                        | 1,470円 | 2・3歳～ |
| 45  | 『すいかのたね』ばばあちゃんのおはなし | さとう わきこ さく・え                  | 福音館書店 | ばばあちゃんはスイカの種をまきました。動物たちがやって来て次々に掘り返します。「早く、芽を出し」と怒鳴られた種は、怒ってブスンとはじけ、突然ぐんぐん大きくなりました。元気で愉快的なばばあちゃんが活躍するシリーズの中の1冊です。                  | 840円   | 2・3歳～ |
| 46  | 『すてきな 三にんぐみ』        | トミー・アンゲラー さく・え<br>いまえ よしとも やく | 偕成社   | 黒い帽子に黒マント、三人ぐみの泥棒は、毎日盗みに精を出していました。ある日、さらって来た女の子に盗んだ宝の使いみちをたずねられ、すてきなことを思いつきます。黒を基調に、赤、黄、青とコントラストのきいた絵が物語をひきたてます。                   | 1,260円 | 2・3歳～ |

| No. | 絵本名                         | 作者名                          | 発行書店名 | 内 容                                                                                                                                | 金額     | 対象    |
|-----|-----------------------------|------------------------------|-------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------|-------|
| 47  | 『スーホの白い馬』モンゴルの民話            | 大塚 勇三 再話<br>赤羽 末吉 画          | 福音館書店 | 羊飼いの少年スーホは、大切に育てた白馬を横暴な殿様に取り上げられてしまいます。けれども白馬は逃げ出し、傷つきながらもスーホの元に帰り、死んでしまうのです。馬頭琴の由来となった話が、横長の大型絵本いっぱい描かれています。                      | 1,360円 | 2・3歳～ |
| 48  | 『たんたん ぼうや』0.1.2. えほん        | かんざわ としこ ぶん<br>やぎゅう げんいちろう え | 福音館書店 | 「たんたん ぼうやが あるけば たんたん あとから だれかも たんたんたん」次々出てくる動物たちのまねをして跳んだり、はねたり、あくびをしたり…。テンポのよい言葉によって一緒に歩き出します。                                    | 735円   | 0歳～   |
| 49  | 『たたくと ぼん』たまごのほん             | 寺村 輝夫 さく<br>和歌山 静子 え         | あかね書房 | 卵を「ぼん」とたたくとひよこが生まれ、ひよこをたたくとめんどりになり、めんどりをたたくと卵を産みました。たくさん卵から「ぼんぼんぼん…」とひよこたちが生まれ、「わんつう わんつう」とどこまでも歩いていきます。展開がおもしろく、リズムカルな言葉が楽しい絵本です。 | 893円   | 0歳～   |
| 50  | 『たてたて よこよこ』ひよこブック           | いしい じゅね 絵                    | らくだ出版 | 「たてたて よこよこ そりかえる」「たてたて よこよこひっくりかえる」女の子が動物たちや野菜、果物と一緒にからだを曲げたり、伸ばしたりします。読みながら体を動かしてみたくなる、手のひらサイズの絵本です。                              | 525円   | 0歳～   |
| 51  | 『たべたの だあれ』どうぶつあれあれえほん       | 五味 太郎 さく                     | 文化出版局 | 「さくらんぼ たべたの だあれ」「いちご たべたの だあれ」動物の体に食べた物が隠れています。頁をめくるとに増えていく動物の絵の中から、誰が食べたか探し出す遊び絵本です。                                              | 630円   | 0歳～   |
| 52  | 『たまごのあかちゃん』                 | かんざわ としこ ぶん<br>やぎゅう げんいちろう え | 福音館書店 | 「たまごのなかで かくれんぼしているあかちゃんはだあれ？ でておいでよ」のくり返しによって、次々に生まれてくるひよこ、かめ、へび…の赤ちゃんたち。次の頁では何が生まれてくるのだろう？ 頁をめくるとに楽しさの広がる絵本です。                    | 840円   | 0歳～   |
| 53  | 『タンタンのハンカチ』                 | いわむら かずお 作                   | 偕成社   | おさるのタンタンが持っている赤いハンカチ。タンタンがおまじないを唱え、ハンカチは大きくなったり小さくなったり、自由自在。マントになっていじめっ子から友だちを守った後は、空いっぱいの夕焼けになりました。「タンタン」シリーズの中の1冊。               | 735円   | 0歳～   |
| 54  | 『タンゲくん』                     | 片山 健 文・絵                     | 福音館書店 | ある日、晩ごはんを食べていると、猫がのっそり入ってきます。片目の立派な猫でした。タンゲくんと名づけられ、家の猫になりました。勝手気ままに暮らすタンゲくんでしたが、わたしは大の仲よしです。迫力のあるタンゲくんが絵本の中から飛出しそうです。             | 1,260円 | 2・3歳～ |
| 55  | 『だっこだっこ ねえだっこ』長新太のねえねえ・えほん1 | 長 新太 さく                      | ポプラ社  | ねこの赤ちゃんはお母さんねこに「にゃんにゃん にゃんにゃん ねえ だっこ」パンの赤ちゃんも「ふかふか ふかふか ねえ だっこ」靴やアイスクリームもみんなだっこが大好き。だっこされた赤ちゃんたちの幸せそうな様子がやさしい気持ちにしてくれます。           | 893円   | 0歳～   |
| 56  | 『だるまちゃんとてんぐちゃん』             | 加古 里子 さく・え                   | 福音館書店 | だるまちゃんは、てんぐちゃんの持っているうちわが欲しくなりません。家に帰って大さわぎ。代わりに、やつでの葉で満足します。それでも、だるまちゃんは、てんぐちゃんの持ち物を次々に欲しがります。ユーモアあふれる絵で親しみやすい絵本です。                | 840円   | 2・3歳～ |
| 57  | 『だいくとおにろく』                  | 松居 直 再話<br>赤羽 末吉 画           | 福音館書店 | 昔、何度橋をかけても流されてしまう川がありました。そこで名高い大工が橋をかけようと川へ行くと鬼が現れ、大工の目玉と交換に橋をつくってやろうと言います。色刷りと墨絵が交互に配された絵は大らかで、昔話のもつ雰囲気伝わります。                     | 840円   | 2・3歳～ |

| No. | 絵本名                        | 作者名                                                | 発行書店名 | 内 容                                                                                                                               | 金額     | 対象    |
|-----|----------------------------|----------------------------------------------------|-------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------|-------|
| 58  | 『だごだご ころころ』                | 石黒 漢子 梶山 俊夫 再話<br>梶山 俊夫 絵                          | 福音館書店 | ばあさんは、ころがった団子を追いかけて鬼の世界に着きました。毎日泣き泣き鬼の団子をこしらえていましたが、ある日、赤とんぼに助けられて宝物を持って逃げ出します。図式的な風景と豊かな色彩で、日本の昔話の世界がユーモラスに描かれています。              | 1,260円 | 2・3歳～ |
| 59  | 『ちいさなうさこちゃん』子どもがはじめてであう絵本1 | ディック・ブルーナ ぶん・え<br>石井 桃子 やく                         | 福音館書店 | 大きな庭の真中のかわいい家に、うさぎのふわふわさんとふわおくさんが住んでいます。ある晩のこと、天使が、ふわおくさんに言いました。「あなたに赤ちゃんが出来ますよ」うさこちゃんが生まれたときのお話です。                               | 735円   | 0歳～   |
| 60  | 『ちいさいおうち』                  | ばーじにあ・リー・ばーとん ぶんとえ<br>いしい ももこ やく                   | 岩波書店  | ヒナギクの花にかこまれた静かな丘の上に、ちいさいおうちが建っていました。ある日、おうちのそばを自動車が走りはじめます。広い道路ができ、高層ビルが建ち並びました。月日が流れ、気がつくと、ちいさいおうちは都会のまん中に取り残されていたのです。           | 672円   | 2・3歳～ |
| 61  | 『てんてんてん』0.1.2. えほん         | わかやま しずこ さく                                        | 福音館書店 | 「てん てん てん」赤に黒い点々はてんとうむし。「ぐる ぐる ぐる」うずまきはかたつむり。ひらひら黄色いのは何かな。頁をめくると何が出てくるのか想像する楽しみがあります。身近な虫たちをはっきりとした色使いで描いて、赤ちゃんの興味を引きます。          | 735円   | 0歳～   |
| 62  | 『てぶくろ』ウクライナ民話              | うちだ りさこ やく<br>エウゲーニー・M・ラ<br>チョフ え                  | 福音館書店 | おじいさんが森で落とした手袋の中に、動物たちが住み 着きます。くいしんぼねずみにびよんびよんがえる、早足 うさぎにおしゃれぎつね、灰色おおかみに牙持ちいのしし、そしてのっそり熊まで。たくさんの動物を取り込んでしまう、ラチョフの絵が楽しい。           | 1,050円 | 2・3歳～ |
| 63  | 『でてこい でてこい』0.1.2. えほん      | はやし あきこ さく                                         | 福音館書店 | 「だれか かくれてるよ でてこい でてこい」鮮やかな色の四角や丸の中から、切り絵のように描かれたかえるやうさぎなどが飛び出てきます。色や形から次は何が出てくるかなと想像し、イメージが膨らみます。                                 | 735円   | 0歳～   |
| 64  | 『でんしゃ』バートンののりものえほん1        | バイロン・バートン さく・え<br>こじま まもる やく                       | 金の星社  | 「せんろです でんしゃが はしっています でんしゃのなかには おきやくさんがいっぱい」貨物列車や蒸気 機関車や線路を守っている人たちも見えます。電車はにぎやかな町の駅へ。シンプルな絵で電車をトータルに描いた乗り物絵本です。                   | 798円   | 0歳～   |
| 65  | 『とつとこ とつとこ』                | まつい のりこ さく                                         | 童心社   | 「ねこさん くつはいて とつとこ とつとこ」「ありさん くつはいて とつとこ とつとこ」ぶたさんもへびさんもみんなとつとことつとこ。登場するものによってそれぞれ違う「とつとこ」のリズムがユーモラスで、靴を履いて歩くことが嬉しくてならない様子が伝わってきます。 | 840円   | 0歳～   |
| 66  | 『どうぶつのおかあさん』               | 小森 厚 ぶん<br>藪内 正幸 え                                 | 福音館書店 | 「おかあさんねこは こどもを くわえて はこびます。」「おかあさんぎるは こどもをおなかに しっかり しがみつかせて はこびます。」いろいろな動物のお母さんが、子どもをつれて移動する様子を写実的な絵で描いています。子どもの安心感が伝わってくる絵本です。    | 840円   | 0歳～   |
| 67  | 『どんどこ ももんちゃん』ももんちゃんあそぼう    | とよた かずひこ さく<br>え                                   | 童心社   | 「どんどこ どんどこ どんどこ どんどこ ももんちゃんが いそいでいます」くまさんに通せんぼされても、転んで頭をぶつけても、ももんちゃんは急いでいます。そんなに急いでどこへ行くの？ ももんちゃんの愛くるしい表情に目が離せなくなります。             | 840円   | 0歳～   |
| 68  | 『どろんこハリー』                  | ジーン・ジオン ぶん<br>マーガレット・ブロイ・グ<br>レアム え<br>わたなべ しげお やく | 福音館書店 | 黒いぶちのある白い犬のハリーは、お風呂が大きらい。体を洗うブラシをかくして逃げ出します。どろんこ遊びで真っ黒になって帰ったハリーは家の人にさえわかってもらえません。ハリーのいたずらや冒険にハラハラドキドキしながら、子どもたちは共感します。           | 1,260円 | 2・3歳～ |

| No. | 絵本名                        | 作者名                          | 発行書店名 | 内 容                                                                                                                      | 金額     | 対象    |
|-----|----------------------------|------------------------------|-------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------|-------|
| 69  | 『ないているこ だあれ』にしまきかやこあかちゃんの本 | にしまき かやこ 作                   | こぐま社  | 一人でお留守番して泣いているのは、うさぎのぼうや。でもお母さんが帰ってきたのでにっこり。あんよをけがして泣いているのは、くまのこちゃん。でもお父さんが来てもう安心。あれあれ、ななこちゃんも泣いています。どうしたのかな？            | 1,050円 | 0歳～   |
| 70  | 『にんじん』                     | せな けいこ さく え                  | 福音館書店 | 「にんじんの すきなこ だあれ うまさんは にんじんが すき だいすき ああ おいしい」きりんも、さる も、うさぎもみんなにんじんが大好き。おいしそうなにんじんが、カラフルなちぎり絵から伝わってきます。                    | 630円   | 0歳～   |
| 71  | 『ねないこ だれだ』                 | せな けいこ さく え                  | 福音館書店 | 「とけいが なります ポン ポン ポン…… こんなじかんに おきてるのは だれだ？」ふくろう、くろねこ、それともどろぼう…。「いえ いえ よなかは おぼけのじかん」ちよっぴり怖くて面白い、お休み前に読みたい絵本です。             | 630円   | 0歳～   |
| 72  | 『ねこがいっぱい』                  | グレース・スカルル さく<br>やぶき みちこ やく   | 福音館書店 | 大きいねこと小さいねこ、しましまねことぼちぼちね こ、太ったねこと細いねこ。「ねこがいっぱい みんないっしょに にゃーお」 赤ちゃんにとって身近な動物のねこを、のびやかな線で表情豊かに描いています。                      | 735円   | 0歳～   |
| 73  | 『ねえ、どれがいい？』                | ジョン・バーニンガム さく<br>まつかわ まゆみ やく | 評論社   | 「もしもだよ、きみんちの周りが変わるとしたら、大水と大雪とジャングルと、ねえ、どっちがいい？」君ならどれを選ぶ？「もしもだよ」という質問に始まるこの本は、聞き手が2つのうちから1つ、また4つから1つを選ぶ、遊び絵本です。           | 1,575円 | 0歳～   |
| 74  | 『ねずみくんのチョッキ』               | なかえ よしを 作<br>上野 紀子 絵         | ポプラ社  | お母さんが編んでくれたねずみくんの赤いチョッキ、ぴったり似合うでしょ。いろいろな友だちが「ちよっと かしてよ」といって次々にチョッキを着てみます。チョッキはどんなのびていって…。言葉のくり返しと、赤いチョッキが印象的な絵本です。       | 420円   | 2・3歳～ |
| 75  | 『のって のって』けんちゃんとおそぼう1       | くろい けん さく・え                  | あかね書房 | 「のってのって ブルンブルン けんちゃんの オートバイ はやいはやい」パトカー、消防車とけんちゃんの車はなんにでも変身します。最後の頁にはいろいろな乗り物が大集合！車が大好きな子どもが自由に想像を巡らせて楽しめる絵本です。          | 1,050円 | 0歳～   |
| 76  | 『のりもの いっぱい』                | 柳原 良平 作                      | こぐま社  | 乗り物とその名前が次々と紹介されていきます。シンプルに表現された自動車、電車などの様々な乗り物は、みんな真ん丸な目がふたつ付いていて、親しみやすい表情をしています。乗り物の名前を楽しく覚えることができる絵本 です。              | 945円   | 0歳～   |
| 77  | 『のせてのせて』松谷みよ子あかちゃんの本       | 松谷 みよ子 文<br>東光寺 啓 絵          | 童心社   | まこちゃんの赤い自動車が走ります。ブー。「ストップ、のせてのせて」と、うさぎさん、くまさん、ねずみさんが次々に乗りました。まこちゃんの自動車は、皆と一緒にトンネルへ。くり返しが楽しい乗物絵本です。                       | 735円   | 0歳～   |
| 78  | 『はしるの だいすき』0.1.2. えほん      | わかやま しずこ さく                  | 福音館書店 | 鮮やかな色彩と力強い線で描かれた動物たちが、画面からはみでそうな勢いで走っています。「ばんか ばんか」「ずんか ずんか」と、ユニークな擬態語にあわせて、体を動かしながら読んであげると、動物たちと一緒に走り回っているような楽しさが味わえます。 | 735円   | 0歳～   |
| 79  | 『はりねずみ かあさん』0.1.2. えほん     | まつや さやか ぶん<br>M・ミトゥーリチ え     | 福音館書店 | はりねずみかあさんは、子どもたちのためにリンゴを探しに出かけます。木から落ちてくるリンゴを背中針で見事に受け止めて、子どもたちへ持ち帰りました。子どものために頑張るたくましいお母さんが、淡い水彩画で温かく描かれています。           | 735円   | 0歳～   |

| No. | 絵本名                  | 作者名                                      | 発行書店名     | 内 容                                                                                                                                | 金額     | 対象    |
|-----|----------------------|------------------------------------------|-----------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------|-------|
| 80  | 『はるちゃん、ね』            | さいとう のぶ 作・絵                              | ひさかたチャイルド | はるちゃんはなんでも一人でできます。トイレだってできるし、パンツだってひとりではけます。ママのお手伝いだってできるんです。だってはるちゃんはね…。 お姉ちゃんになるのが嬉しくてたまらない様子が、生き生きとした絵から伝わってきます。                | 840円   | 0歳～   |
| 81  | 『はけたよ はけたよ』          | かんざわ としこ ぶん<br>にしまき かやこ え                | 偕 成 社     | 立ったままでパンツがはけないたつくん。そのまま出かけて、動物たちにしっぽのないつるんとしたおしりを笑われます。でも、自分のやり方を発見して、やっとパンツがはけました！ 自分でやり遂げた満足感に共感できる絵本です。                         | 1,050円 | 0歳～   |
| 82  | 『はらぺこあおむし』           | エリック・カール さく<br>もり ひさし やく                 | 偕成社       | 日曜日、小さなたまごから生まれたあおむしは、おなかぺこぺこ。月曜日、りんごをひとつ食べました。火曜日には、なしをふたつ。毎日いろいろなものを食べ、大きくなっていきます。食べたあとが穴になっている色彩の美しい絵本です。                       | 1,260円 | 2・3歳～ |
| 83  | 『はなを くんくん』           | ルース・クラウス ぶん<br>マーク・シーモント え<br>きじま はじめ やく | 福音館書店     | 雪の下で冬を越した動物たちが、何かを感じて目を覚めました。はなをくんくんさせながら、いっせいに同じ方向に向かってかけ出します。見つけたのは、雪の中に咲くたった一本の黄色い花。春をむかえる動物たちの喜びが伝わります。                        | 1,155円 | 2・3歳～ |
| 84  | 『はじめてのおつかい』          | 筒井 頼子 さく<br>林 明子 え                       | 福音館書店     | 5才のみいちゃんは、ママに頼まれて初めてひとりでお買い物に行きます。車に気をつけること、お釣りを忘れないことを約束して出かけるのですが、坂道で転んでお金を落としてしまいます。初めての体験を暖かく描いた絵本です。                          | 840円   | 2・3歳～ |
| 85  | 『はなのあなのはなし』          | やぎゅう げんいちろう<br>さく                        | 福音館書店     | ぼく、あっこちゃん、おじいちゃん、よく見ると鼻の穴の形は人それぞれです。ゾウ、イルカなど動物ではどうでしょう。鼻毛、鼻血から鼻の穴の役割と仕組みまで、ユーモラスな絵と文で紹介しています。                                      | 945円   | 2・3歳～ |
| 86  | 『ばいばい』まついのりこあかちゃんのほん | まつい のりこ 作・絵                              | 偕 成 社     | 黄色いひよこが出てきて「こんにちは」項をめぐると につこりと手をふって「ばいばい」 黒い縁取りではっきりと描かれた動物たちが、順番に出てきてご挨拶します。「こんにちは」「ばいばい」の心地よい繰り返しを楽しめます。小型のしっかりした厚紙製で持ち運びにも便利です。 | 630円   | 0歳～   |
| 87  | 『ぼぱーぺ ぽびぱっぷ』         | 谷川 俊太郎 文<br>おかざき けんじろう<br>絵              | クレヨンハウス   | 「ぱぱぺ ぱぶぽび ぽぱぶぽび ぱべぽぷぺ？」ぱびぷべぽの音にあわせてカラフルな色彩で描かれた不思議なたちのものが絵本いっぱいにはじけます。大胆で自由な絵と楽しい音が飛び出してくるような元気な絵本です。                              | 1,260円 | 0歳～   |
| 88  | 『ひとまねこざる』            | H. A. レイ 文・絵<br>光吉 夏弥 訳                  | 岩波書店      | 動物園から逃げ出したおさるのジョージは、好奇心いっぱいで大騒動をおこしてしまいます。天真爛漫で次々にいたずらをしてしまうジョージの行動は、痛快そのものです。シンプルで明るい絵には動きがあり、言葉のリズムと相まって楽しい絵本です。                 | 672円   | 2・3歳～ |
| 89  | 『ぴょーん』はじめてのぼうけん1     | まつおか たつひで<br>作・絵                         | ポプラ社      | 「かえるが… ぴょーん こねこが… ぴょーん」と次々といろいろな動物が勢いよく飛び上がります。絵本を縦に開くことで飛び上がる様子が、効果的に表現されています。「ぴょーん」という音の繰り返し面白く、一緒に飛び上がりたくなります。                  | 819円   | 0歳～   |
| 90  | 『ぼくのくれよん』            | 長 新太 おはなし・え                              | 講談社       | ぞうのクレヨンは大きい。ぞうが青いクレヨンで池を描いたら、カエルが飛び込みました。赤いクレヨンで描いたら、「火事だー」と動物たちが逃げ出します。ぞうは、ついに3本のクレヨンを持ってかけ出しました。ダイナミックな絵が頁からとび出しそうです。            | 1,470円 | 0歳～   |

| No. | 絵本名                      | 作者名                                               | 発行書店名 | 内 容                                                                                                                       | 金額     | 対象    |
|-----|--------------------------|---------------------------------------------------|-------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------|-------|
| 91  | 『ママだいすき』                 | まど・みちお 文<br>ましま せつこ 絵                             | こぐま社  | ぶた、とり、ねこなどの動物の母親と子どもがなかよく描かれています。「おによ むによ おによ むによ」「おはなし もによ もによ」など詩人ならではの言葉と、温かみのある色使いの絵から、「ママだいすき」という気持ちが伝わります。          | 945円   | 0歳～   |
| 92  | 『まる まる』                  | 中 悦子 さく                                           | 福音館書店 | 「まるまる さんかく」「まるまる しかく」「まるまる ふにやり」くり抜かれた二つのまるい穴と単純な線がいろいろな表情を作り出します。「まるまる」のくり返しが耳に心地よく、カラフルな絵 が楽しいしかけ絵本です。                  | 840円   | 0歳～   |
| 93  | 『みんなうんち』                 | 五味 太郎 さく                                          | 福音館書店 | 「おおきいぞうはおおきいうんち ちいさいねずみはちいさいうんち」 人間も含めて、いろいろな動物のうんちが ユーモアを交え紹介されています。「いきものはたべるから、みんなうんちをするんだ」という生き物の摂理を、リズムカルな絵と文で伝えています。 | 945円   | 2・3歳～ |
| 94  | 『もこ もこもこ』                | たにかわ しゅんたろう<br>さく<br>もとなが さだまさ え                  | 文研出版  | 「しーん もこ もこもこ によき によきによき」と 大きくなったもこが、ばちんとはじめて、「しーん」と、元の場面にもどる切りなし話です。抽象的な絵と音の連なりを、それぞれの感性で楽しむ絵本です。                         | 1,365円 | 0歳～   |
| 95  | 『もりのなか』                  | マリー・ホール・エッツ<br>ぶん・え<br>まさき るりこ やく                 | 福音館書店 | 紙の帽子をかぶり、ラッパを持った男の子が森へ散歩に出かけました。動物たちが後からついて来ます。一緒におやつを食べた後、みんなでかくれんぼを始めました。 コンテのかもしれないモノトーンの世界が、森の深まりと静けさを描き出しています。       | 1,050円 | 2・3歳～ |
| 96  | 『モチモチの木』                 | 斎藤 隆介 作<br>滝平 二郎 絵                                | 岩崎書店  | おくびょうな豆太は、夜中にひとりで便所にも行けませ ん。ある夜、じさまが急病になり、豆太は、こわいのも忘れて山のふもとまで医者を呼びにかけだします。帰り道、医者の中で見たものは…。切り絵で描かれた世界は、美 しく幻想的です。          | 1,470円 | 2・3歳～ |
| 97  | 『ゆうたはともだち』ゆうたくんちのいばりいぬ 1 | きたやま ようこ 作                                        | あかね書房 | 「おれ、犬。おまえ、人間。おまえ、笑う。おれ、しっぽふる。おまえ、たたく。おれ、かむ。」と語るのは、いばり犬のじんぺい。犬の目から人間を見て比較するという視点で、犬の仲良しゆうた君との生活を生き生きと描いています。               | 735円   | 0歳～   |
| 98  | 『ランパンパン』インドみんわ           | マギー・ダフ さいわ<br>山口 文生 やく<br>ホセ・アルエゴ アリア<br>ンヌ・ドウィ 絵 | 評論社   | わがままな王様に女房を連れ去られたクロドリは、取り返しに出かけます。とげの刀をさしクルミの殻のかぶとをかぶり太鼓をたたいていくと、ネコとアリ、木の枝と川も仲 間に加わりました。奇想天外なインドの昔話をカラフルでユーモラスな絵で紹介しています。 | 1,260円 | 2・3歳～ |
| 99  | 『ルラルさんのじてんしゃ』            | いとう ひろし さく                                        | ポプラ社  | よく晴れた日曜日、ルラルさんは自転車で出かけます。「ぼくも乗せていってください」ねずみが言うと、庭のあちこちからい ろんな動物が集まってきて、自転車の後ろは小さな山のように。 一生懸命に自転車をこぐルラルさんの姿に、声援を送りたくなります。  | 1,260円 | 2・3歳～ |
| 100 | 『ロージーのおさんぽ』              | パット・ハッチンス さく<br>わたなべ しげお やく                       | 偕成社   | めんどりのロージーが散歩に出かけました。後ろからきつねが追いかけてきます。何も知らないロージーと、ドタバタをくり返すきつねの対比が何ともおかしい。同系色の色彩と細かな線でデザイン化された絵が楽しい絵本です。                   | 1,050円 | 0歳～   |